

## 選挙管理委員を選任しました

選挙管理委員および同補充員の任期満了に伴い、議会の選挙により次の方を選任しました。  
 なお、12月27日に選挙管理委員会が開かれ、委員長および委員長職務代理が決定しました。

任期 平成24年12月25日～平成28年12月24日

### 選挙管理委員

委員長 高橋 幸雄氏 (殿ヶ谷地区)

委員長職務代理 山田 治子氏 (箱根ヶ崎地区)

委員 丹生 美西氏 (長岡地区)

岡部 親義氏 (武蔵野地区)

### 選挙管理委員補充員

第1順位 田中 且枝氏 (元狭山地区)

第2順位 小山 一郎氏 (箱根ヶ崎地区)

第3順位 古川 英夫氏 (石畑地区)

第4順位 原 輝寿氏 (長岡地区)

## 議員提出議案3件を可決しました

地方自治法改正に伴い条例および規則の一部を改正するものです。

### 瑞穂町議会委員会条例

条項の変更および「委員の選任」に項目を追加します。

### 瑞穂町議会会議規則

条項の変更および「公聴会」と「参考人」の2章を追加します。

### 瑞穂町議会政務調査費の交付に関する条例

「政務調査費」を「政務活動費」に改めるものです。

## 陳情審議

● 高齢者福祉政策の充実を求める陳情  
 齋藤 隆男(むさし野)

審議結果 採択



雪化粧した「じゅんさい池」

# 町政を問う

## 一般質問



### 特定健康診査の充実や

### 無料歯科検診の実施で医療費の引き下げを

大坪 国広 議員 (日本共産党)

町長 保健師を増員し

保健指導ができる体制を整えた

議員名のおの( )は、  
 会派の名称です。  
 質問文は、質問者本人が200文字以内で執筆した原文をそのまま掲載し、答弁は内容を要約して掲載しています。

**質問** 23年度の特定健康診査の受診率は、42%で前年度よりも低水準に留まった。早期発見・早期治療への取り組みが、年々増加する医療費の引き下げへ繋がると考える。そこで、次の4点について所見を伺う。

**問①** 町の特定健康診査の現状と結果に対する取り組みは。

**町長** 23年度、生活習慣の改善の動機付けや支援を受けた人は対象者の約23%であった。そこで、24年度、保健師2名を増員し、きめ細かい保健指導ができる体制を整えた。

**問②** 受診率向上の為に期間延

長やコミセンなどの利用は。  
**町長** 期間延長は考えていないが、地域での健診実施や土・日の健診日設定、公立福生病院での受診など、受診しやすい環境づくりに努めている。

**問③** 児童・生徒の生活習慣病予備軍への健診実施の検討は。

**町長** 今後検討すべき課題と考える。

**問④** 近隣市で実施している40歳以上の無料歯科検診の実施は。  
**町長** 40歳・50歳・60歳・70歳の節目年齢対象者に、既に無料で実施しているの、40歳以上すべての方に行う予定はない。



保健指導の様子 (保健センター)